

認定こども園〇〇〇園(保育所共通)0歳児 週案 平成00年度7月第4週

〇〇〇組 幼児食移行グループ 12か月～

園長	主幹(教頭・主任)	担任

週のねらい		園児の姿		行事		週の自己評価	
<ul style="list-style-type: none"> ●快適な環境の中、水分補給、休息を取り健康に過ごす。 ●保育教諭(保育士)と一緒に夏の遊びを楽しむ。 ●様々な物に意欲的に関わり、興味を示し見たり触ったりすることを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> ●暑さで食欲が落ちたり、体調を崩す子どもがいる。 ●様々な物に興味を示し、探索活動を楽しむ。 ●砂・水・泥など自然物に積極的に触れる姿が見られる。 					
月 日	ねらい	予想される園児の活動	援助・配慮	家庭との連携		園児の評価	
7月24日 (月曜日)	(リズム遊び) ●音楽に合わせて、体を動かしたり、楽器に興味を示し、鳴らすことを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●音楽に興味を示し、声を発したり、音楽に合わせて体を動かしたりする。 ●手をたたいて喜ぶ。 ●保育教諭(保育士)の真似をして振ったり、たたいたりして楽器を鳴らすことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●持ちやすい大きさの楽器を準備する。 ●ピアノのテンポは速くならないように注意し、歌詞ははっきりと歌うようにする。 ●真似をしやすいように動作を大きく行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●好きな歌や活動の様子を伝え、家庭でも楽しめるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ●健康に過ごせるように室内の環境を整え、気候、活動に応じて水分補給も適切に行うことができ、体調を崩すことなく元気に過ごすことができた。 ●興味をもち様々な活動に意欲的に取り組むことができるよう時間に余裕をもたせるとともに、職員間の協力体制を取ることにより、園児に十分楽しませることができよかった。 	
7月25日 (火曜日)	(プール遊び) ●保育教諭(保育士)と一緒に水遊びを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●水に進んで手を伸ばし触る。 ●プールの中に入り、水遊びの玩具で遊ぶ。 ●不安を感じ泣く子どももいる。 ●保育教諭(保育士)がそばにいて安心して遊ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●水温に十分注意する。 ●職員間で話し合いを行い、危険のないようにする。 ●玩具の準備を行い、不安を感じる園児には、少しずつ水に慣れるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ●体調についての連絡を取り合い、無理なく水遊びが行えるようにする。 ●プール遊びが楽しめるように、水着等の準備を事前をお願いする。 		<ul style="list-style-type: none"> ●泥んこ遊びでは、注意することばかりが目がいってしまい、楽しい雰囲気づくりや言葉掛けをすることができなかった。園児の発達を考えた環境を整えるべきだった。 	
7月26日 (水曜日)	(積み木遊び) ●保育教諭(保育士)の真似をしながら手・指を使い、遊ぶことを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●興味をもち進んで積み木に手を伸ばす。 ●入れ物に出したり入れたりして、繰り返し遊ぶ。 ●保育教諭(保育士)の真似をして、重ねたり、崩したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●持ちやすい大きさの積み木を準備する。 ●興味をもっている遊びを十分に楽しめるように見守る。必要に応じて積み重ねたり、崩してみたりし、興味をもてるように遊びに誘っていく。 ●投げたりして怪我をしないように注意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●握るのが上手になってきたことを伝え、発達を一緒に喜べるようにする。 			
7月27日 (木曜日)	(泥んこ遊び) ●砂・泥・水に興味を示し、意欲的に関わり遊ぶことを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●興味のある所に移動し、砂・泥・水に触れる。 ●スコップなどを使い遊ぶ。 ●泥の感触を嫌がる子どももいる。 ●口に入れようとする子どももいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●天候や気温を見ながら遊ぶ活動の時間を考える。 ●水の冷たさや泥の感触などを言葉で伝える。 ●口に入れないように十分注意する。またシャワーを行い清潔にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●事前にお知らせし、汚れてもよい衣服を用意してもらう。 ●体調についての連絡を取り合い、無理なく泥んこ遊びが行えるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ●水遊びや泥んこ遊びなど積極的に手を伸ばし遊ぶ姿が見られ楽しんでた。よく声を出し喜び、感情を表わす姿が見られた。不安を感じ泣く子どもも数名いたが、抱っこをしながら少しずつ水に触れていくようにしたことで、慣れ、笑顔も見られるようになった。 	
7月28日 (金曜日)	(プール遊び) ●水の心地よさに触れ、水遊びを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●意欲的にプールに入り、玩具で遊ぶ。 ●うれしさを声に出して表す。 ●水を怖がらずに遊ぶことができるようになってくる。 ●上がるのを嫌がり泣く姿も見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●水温に十分注意する。 ●職員間で話し合いを行い、危険のないようにする。 ●心地よさを感じられるように優しく言葉掛けをしたり、子どもの発した言葉に答え、楽しい雰囲気をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●体調についての連絡を取り合い、無理なく水遊びが行えるようにする。 ●水遊びの様子や水遊び後の体調などについて伝える。 		<ul style="list-style-type: none"> ●保育教諭(保育士)の真似をし、楽器を鳴らしたり、積み木を重ねる姿が見られた。「上手」と言葉掛けをすると手をたたいて喜ぶ姿も見られ、成長を感じた。 	
7月29日 (土曜日)	(異年齢児交流) ●様々な物に興味をもち、意欲的に関わり探索活動を楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●興味のある物に手を伸ばし触ったり、興味のある場所に移動し意欲的に活動する。 ●異年齢児との関わりを喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●危険物がないか確認を行う。 ●十分に探索活動ができるように、職員間で連携をとり、十分楽しめるようにする。 ●歩行が確立していない子どもは転倒などに十分注意をする。 ●異年齢児のしていることを見る時間をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●興味のある物や異年齢児との関わりの様子を伝え、子どもとの関わりの参考にしてもらえるようにする。 			

認定こども園〇〇〇園(保育所共通)1歳児 週案 平成00年度7月第2週

〇〇〇組

園長	主幹(教頭・主任)	担任

週のねらい		園児の姿		行事		週の自己評価
<ul style="list-style-type: none"> ●こまめな水分補給や着替えをして快適に過ごせるようにする。 ●指先や全身を使って遊ぶことを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> ●水遊びに興味をもち、少しずつ関わろうとする。 ●自分の好きな遊びを積極的に探して関わろうとする。 ●シール貼りや紙破りなど指先を使う遊びに興味を示している。 		<ul style="list-style-type: none"> 13日 誕生会 14日 避難訓練 		
月 日	ねらい	予想される園児の活動	援助・配慮	家庭との連携		●今週は天気もよく予定通りの活動を行うことができたが、体調不良の子どもが数名いたため、個々の体調の変化に留意しながら無理のない活動ができるようにした。また、家庭とも様子を伝え合うよう心がけた。 ●保育教諭(保育士)も一緒に遊ぶことで水が苦手な子どもや汚れが苦手な子どもも、遊びを繰り返すうちに、遊び方が意欲的になってきた。今後遊びが広がるようにしていきたい。
7月10日 (月曜日)	(新聞紙遊び) ●指先を使って紙を破ったり丸めたりすることを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●新聞紙やチラシを破ったり丸めたりすることを楽しむ。 ●チラシに載っている野菜や果物を見たり、キャラクターを見つけて嬉しそうに保育教諭(保育士)に知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●指先を使いながら、新聞紙やチラシを破って遊びを楽しむことができるようにする。 ●チラシに載っている野菜や果物など、一つ一つ名前を知らせていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ●休み明けということもあり、休み中の体調の変化などを聞き、無理なく過ごせるようにする。 		
7月11日 (火曜日)	(知能遊び: 絵積み木) ●様々な絵の名称を知り、同じ絵を探して遊ぶことを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●椅子に座り、絵積み木を重ねたり、並べて遊ぶことを楽しむ。 ●絵積み木に描いてある、様々な絵を見ながら、名前を言ったり保育教諭(保育士)とのやり取りを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●椅子に座る際は、ゆったりと座って活動ができるようにする。 ●一つ一つ、絵の名前を知らせたり、絵合わせができた時の喜びに共感し、楽しさが味わえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●水分補給を嫌がる子どももいるので様子を聞きながらこまめに水分補給をして、健康・安全に配慮できるようにする。 		
7月12日 (水曜日)	(プール) ●水の感触を楽しみ、全身を使って遊ぶことを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●水が苦手、入ろうとしない子どももいる。 ●保育教諭(保育士)と一緒にプールに入り、水遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●個別に様子を見ながらプールの外にたらいを出して水遊びをする等、少しずつ水に慣れるようにする。 ●職員間で全体を見渡して危険のないよう十分配慮し、一緒に遊びが楽しめるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●体調の悪いときは、知らせてもらい、プールは見学ができるよう配慮する。 		
7月13日 (木曜日)	(お絵描き) ●落ち着いて椅子に座り、自由に描くことを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●様々な色のクレヨンの中から自分で好きな色を選び、なぐり描きをして楽しむ。 ●思い切り腕を伸ばして描くなど、ダイナミックに描いて楽しむ子どももいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●遊びを通して、色を知らせていきながら興味、関心をもつことができるようにする。 ●様子を見守りながら、紙を付け加えたり十分お絵描きが楽しめるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●様々な感染症も流行する時期なので、園や家庭で変わった様子があれば伝え合うようにする。 		
7月14日 (金曜日)	(泥んこ遊び) ●水や泥の感触を楽しみながら、様々な用具を使って遊ぶことを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●水や泥を嫌がったり、汚れることが苦手な子どももいる。 ●泥んこ遊びを喜び、全身を使って遊んだり、バケツに泥や水を入れて遊ぶことを楽しむ子どももいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●保育教諭(保育士)や他の友達が遊びを楽しむ姿を見せながら、少しずつ意欲的になれるようにする。 ●裸足で外に出るので、事前に危険な物が落ちていないかの確認をして、安全に遊ぶことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●思い切り遊べるよう、汚れてもよいパンツや着替えを準備してもらう。 ●汗をかいたり、服を着替えることも多くなるため、着替えを多めに入れてもらう。 		
7月15日 (土曜日)	(シャボン玉遊び) ●ゆったりとした雰囲気の中、保育教諭(保育士)や友達と一緒にシャボン玉を楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ●保育教諭(保育士)や友達と一緒に、シャボン玉をしたり、できたシャボン玉を追いかけるなどして遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●一人ずつゆっくりできるよう、シャボン玉の用具を準備する。 ●シャボン玉ができる様子を言葉に出して、どのように表現するのかを、少しずつ知らせていき感性が豊かに育つようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●週末になるにつれ、疲れも出てくるので、個々の体調変化に合わせて無理なく過ごせるよう、体調を伝え合うようにする。 		
園児の評価						